

令和元年度 第1回京丹後市スポーツ推進審議会会議録（公開用）

- ・ 会議名：令和元年度 第1回京丹後市スポーツ推進審議会
- ・ 開催日時：令和元年5月13日（月） 19時30分～21時20分
- ・ 開催場所：大宮庁舎4階 第2，3会議室
- ・ 出席者：長尾國顯委員（会長）、荒田義之委員（副会長）、小石原正志委員、田崎仁志委員、足立俊治委員、正田絢子委員、今井みどり委員、奥田薫委員、山副雅彦委員、田辺健二委員、（欠席者：川口勝彦委員、安井國士委員）
- ・ 事務局出席者：吉岡喜代和教育長、横島勝則教育次長、引野雅文理事兼生涯学習課長、中村孝幸スポーツ推進室長、沖学主査、吉谷健也主査
- ・ 議題及び会議の公開又は非公開の別：公開
- ・ 傍聴人の数：なし
- ・ 発言等の内容（要旨）：以下のとおり

○委嘱状交付式

対象者：奥田薫委員、山副雅彦委員、田辺健二委員、

1. 開会
2. あいさつ

会長

皆さんこんばんは。春もたけなわとなり皆さんもスポーツ関係ではそれぞれ頑張っていることと思います。また、今月の29日には、チャレンジデーということで本市でも初めての取り組みが行われます。これは、スポーツのまちづくり、市民の健康づくり、体力づくりについても必要なスタートなのではないかと思っています。そういった意味も含めまして、このスポーツ審議会をよろしく願いいたします。

教育長

皆さんこんばんは。5月に元号が令和に変わり、新しい時代の幕開けを感じるころであります。先ほど委嘱状を交付させていただきましたが、新たな委員としてお世話になります3名の皆様については、どうぞよろしく願いいたします。

本日は本年度第1回目となる審議会を開催しましたところ、お忙しい中、また夜分お疲れのところご出席いただきまして誠にありがとうございます。生涯学習課のスポーツ推進室でも様々な事業に積極的に取り組んでおりまして、委員の皆様方にはご支援をお願いしたいと思っております。

まず、懸案となっております途中ヶ丘陸上競技場のリニューアル整備につきましては、予算措置まで行いまして、今年度から来年度にかけて整備を行うこととしております。災害復旧の関係から入札の日程が遅れ、7月末からの工事に向けて準備を進めており、順調に進めば来年の秋には完成をさせたいと思います。

次に、オリパラ、ホストタウンの取り組みですが、今のところ事前合宿の申し込みはないという状況です。一国でもいいので来て頂けないかと今期待をしておるところです。また翌年のワールドマスターズの会場としても既に決まっております、その取り組みとして、先週実行委員会を設立しました。府カヌー協会、市体育協会、商工会、観光協会、地元区をはじめ協力団体だけでも18団体にお世話になっております。この大会は一般参加型の生涯スポーツの国際総合競技大会として国内外から参加者を募り、市民のスポーツへの関心を高めるとともに、本市の魅力を発信し、地域の活性化に取り組むものとして開催されます。開会は再来年ですが、選手のエントリーを来年の2月よりはじめていくことになるので、関係部局が連携をとって、早急に対応していきます。

また、先ほどもありましたが、本市は市制15周年記念事業として今月末にチャレンジデーを実施することとしています。対戦相手は秋田県湯沢市ということで、委員の皆さんもぜひとも15分以上の運動をしていただいて、実施の報告をどうぞよろしくお願い致します。

また本日は、第2次京丹後市スポーツ推進計画の進捗状況等について、協議をしていただくこととしております。どうぞよろしくお願い致します。

3. 自己紹介

議事録署名人の指名 田崎仁志委員

4. 説明事項

(1) スポーツ推進審議会委員の任務について

資料2、資料3について事務局より説明を行った

3. 協議事項

(1) 第2次京丹後市スポーツ推進計画の進捗状況について

資料4、資料5について事務局より説明を行った

- ・協議事項(1)について下記のとおり質疑応答があった。

委員

この資料の内容は行政がやっているイベントだけが記載してある。人数の最終目標がということになれば、行政以外がやっているスポーツイベントも含めればもっと増えると思うが、この資料で良いのか。行政がやっていない数字も入れるべきではないのか。

事務局

比較検討をするのに、平成28年度の数字と比較して増減を確認している。体育協会さん、スポーツクラブの方でもいろんなイベントをされていると思うが、比較の元となるところにそれが入っていなかったため、そこはあえて数字として入れていない。特に、スポーツ観光ということで交流人口が増えるようなイベントという意味合いで目標人数を読んでいる。また、資料4のスポーツイベント参加者数の内訳、観光業活性化補助事業イベントが、年間でされたイベント、市の補助事業を活用して交流人口の拡大につながるようなスポーツイベントをされた時には、参加者数をカウントさせてもらっている。

委員

私が聞きたいのは、カウントする、しないというよりも、こういう数字を表に目標数値として出すのはどうかということ。教育委員会の主導以外のところでも当然やっているということについては評価するべきではないのか。

事務局

おっしゃる通り、民間の団体についても、この目標に合致するようなイベントであればカウントしていくべきだと思う。

委員

この数字は見直すべきだと思う。「スポーツとレクリエーション」と謳っている以上、教育委員会が関わらなかつたらカウントしないなんてそんな馬鹿なことはない。

教育長

このスポーツ推進計画の目標については、この時点で立てたものだから今ここで直せるものではないが、結果は、きちんとする必要があると考えている。

事務局

目標を作る段階で、行政が行うスポーツの推進施策がどのような効果が上がっているのを見るために、こういうイベントに限定してということだと思うが、体協さんや地域の団体が別でやっている行事についても、当然スポーツイベントである。行政の推進施策の効果を測定するとか、今後の在り方を進めていくうえでの一つの指標という形で限定していると思う。

委員

昨日、一昨日、うちのスポーツクラブ主催で「絆フェスタ」というイベントをやったが、人数は1,000人を超えるものであった。これだって子供たちのレクリエーションであり、教育委員会がタッチしていないからカウントされないなんて絶対におかしい。サッカーの大会がスポーツではないのかということになる。

事務局

再度、持ち帰り整理させていただきます。

(2) ワールドマスターズゲームズ2021関西について

資料6について事務局より説明を行った

(3) 社会体育施設等の追加、廃止及び使用料の見直しについて

資料7、**回収資料**について事務局より説明を行った。

- ・協議事項(3)について下記のとおり質疑応答があった。

委員

値上げのことについてはある程度理解はしているが、例えば体育館の電球一つにしても、同じ値上げをするのであればしっかりとした設備の中でさせてくれるんだろうなという声を個々から聞いている。その辺りについてはどうか。

事務局

今までからそういった声は聞いているが、どうしてもすべての要望に応えきれていない現状があり申し訳ないと思っている。安全面で危険性を伴うもの、緊急性を伴うものについてはもちろん最優先としているが、不都合が生じていながら放置しているという状況もある。すべての要望にお応えするというのは正直なかなか厳しいが、更に努力をしたいと思っている。

委員

値上げするんだから、今までの要望のせめて半分は聞かせてもらうとか、それくらいの言葉をきかせてもらわないと、それくらいの返答では誰も納得しない。

事務局

料金に見合ったサービスをとということで、そういう中では前年度に傷んでいる箇所、危険が伴い修理を急ぐ箇所については、優先順位をつけて当然直していく。その一方で突発的な予期せぬ故障等も発生するので、そのバランスを見ながらできる限り期待に応えられるように修繕を加えていくとしか、今は明言しがたい。

事務局

突発的に起こったことについては、予算がなくとも追加で予算をお願いしていくが、利用者の方しか気付かれないということもあるので、そういったことがあればなるべく意見は届けていただければと思う。

委員

我々体育協会は、社会体育施設として学校施設をよく使わせていただいている。学校施設の場合は、体育館の電球が切れていても、学校から何も言われないからという教育委員会の答弁がしょっちゅうある。本日は小体連、中体連の代表も来られているので、その辺りのことは我々からも言うが学校の方からも言って欲しい。

会長

社会体育で使うから、学校の予算ではなく社会体育の予算で電球などは替えて欲しいと、現場にいる頃はよく言っていた。だから社会体育で使うよりも学校の方が不便は感じてい

るのではないか。

委員

学校は基本的に夜は使わないから、つい、そういうことは社会体育の方でみて貰ったら、ということが今までの校長先生方は多かった。では我々はどうしたらいいのか。

事務局

学校の体育館については、近年はこちらから年に一度、全体の照明の数に対して、何割切れているか学校の方に照会をかけて、状況を確認している。その中で予算の範囲内で球替えをさせて貰っている。

委員

施設の照明が全部点いていても、大宮社会体育館に比べれば全然暗い。学校としては実際にそこまでの明るさは必要ないんだろうと思うが、一般の人が使うとなれば学校体育館の明るさはあまりにも少ないと思う。

委員

京丹後市総合体育大会でママさんバレーが学校を使う際に、体育館に暗幕がない。それを学校に要望したが、学校では暗幕を使うようなことは全くないから、必要がないと言われた。でも、バレーの大会をするには暗幕は必要なので、そうなれば教育委員会の方で何とかしてもらえるのか。

教育長

社会体育に必要なものについては、社会体育スポーツの団体に聞かないといけない。学校に聞くこともすればいいし、実際に社会スポーツで使用している人たちからも要望を聞く。その両方をしなければいけない。すべてに応えられないかもしれないが、要望は聞くようにしている。

委員

今の話の流れで、要望を聞いて全ての施設を充実させることは行政の予算的にも難しいだろう。だから、そこを集約して、絶対にこの大会は峰山でするかではなく、例えば弥栄の体育館は暗幕をつけて充実させる、こっちの体育館はこういう風に、とピンポイントでしていかないと、あちこちに予算をばらまけるほどお金がないと思う。先ほどの委員のご意見はおっしゃる通りだと思うが、やはり京丹後市の人口も少なくなってくると、お金も少なくなり、じゃあ無い中でどうするのかということ、そちら事務局の方から逆の提案をして説得をしていかないといけないと思う。できるだけ努力しますでは、おそらく先に進まない。だけど、できないけどここに集約をしてこれだけのものをしようと思うので、遠方から申し訳ないけど、大宮から弥栄に移動してもらえますか、といったような説得をしていかないといけないのが、これからの時代であると思う。そちらからの提案で、A案、B案があれば、あとは妥協案もあるのではないかと私は思う。

事務局

今のご意見に関連して、資料4の後ろから2枚目、今50ほどの社会体育施設がある。これをすべて完璧な形で維持していくというのは大変経費も掛かるため、いくつかの施設は廃止にさせて貰っている。事務局からも説明したが、今後、選択と集中をしていくべきだと思っており、残った施設をきちっと維持管理していくということをしていく必要があると考えている。

委員

廃止になった施設の管理はどのようになっているか。

事務局

スポーツを常時できる状態に維持をするということは必要なくなるので、必要最低限の維持管理をすることになる。

委員

では全くほったらかしということではなく、使用できるような状態で管理をしていくということですね。

委員

消費税が値上げになる10月より利用料金の値上げを予定しているということで、昨年の体育施設の収入合計、これが今年度半年間値上げになっていくら増えるのか、来年は半年増えて1年間でいくらになるのか、値上げで増えた収入について主にどこに使用予定なのかお聞かせいただきたい。

事務局

社会体育施設、学校施設と合わせて、平成29年度ベースでいくと、収入額が460万円ある。令和元年度については10月からの使用料見直しということで、半年分の収入増になり、これを令和2年の1年間に当てはめて計算すると、両方合わせて約980万円の収入となる。これは、減免基準の見直しを今検討しているが、現時点で全額免除にしている団体さんから半額は頂こうという計画案があり、そちらで計算をした場合の金額となる。

教育長

体育施設などの管理費は、現状いくらくらい使っているのか。

事務局

29年度ベースで、社会体育施設の修繕、工事請負費、年間の維持管理経費、光熱水費や管理委託料をトータルして、4,800万円ほどの支出がある。学校体育施設は修繕料が約150万円あり、トータルでおおよそ5,000万円になる。

事務局

補足すると、5,000万円の経費が掛かっていて、そのうち使用料を充てさせてもらっているのが460万円、見直し後には980万ということになる。いずれにしろ、全ての経費を賄うところまではいかないので、足らずは税金を充て、施設を利用しない方にも負担していただいていることになる。税金での割合が減り、体育施設を使う人の負担する割合が増えるということになる。

会長

まだ確定ではないですね。もし消費税が上がらなかった場合はどうなるのか。

事務局

今回、京丹後市の第3次行財政改革に基づいてやっている中、柱の一つとして色々な使用料等が内税になっていたという経過がある中で、内税であるということは、消費税が上がるたびに実質的には値下げになっていくということになる。今回より外税にしようということで、仮に上がらなくても、外税方式で今回より見直そうという流れがある。

6. その他

- ・途中ヶ丘陸上競技場リニューアル工事について
- ・5月29日開催のチャレンジデーについて
- ・2019年度京丹後市スポーツイベントの紹介
- ・丹後町大山の山村広場グラウンドの状況について
- ・その他について次のとおり質疑応答があった。

委員

チャレンジデーについて、集計を簡単に我々に報告するようと言われたが、もう少し規模をまとめてしないと、集約は難しいと思う。

事務局

各区で取りまとめをしていただくよう、区長に依頼をしている。

会長

犬の散歩をしましてと言って電話してくる人はいないと思う。運動しても報告が上がってこなければいけないと一緒だから、集約の仕方では何か良い方法がないのか。

7. 閉会挨拶

副会長

本日はお忙しい中ありがとうございました。活発な意見交換ができたと思います。5月29日のチャレンジデーの対戦相手が秋田県湯沢市ということで、負けますと湯沢市の旗を1週間掲げないといけないということがあるようです。市制15周年の記念事業ですので、京丹後市の方が参加率が高くなるように、一人でも多くの方が参加をされますよう皆様からお声掛けをお願いします。本日は大変ご苦労様でした。

会議の経過を記載して、その相違ないことを証するため、ここに署名する。

令和元年 5月2/日

会議録確認者

田崎 仁志 

